



あなたの現在を チェックする



| A. Negative (ネガティブ) | | | チェック | B. Positive (ポジティブ) | チェック |
|------------------------|----|--|------|----------------------------------|------|
| ステップ1 | 1 | おむつや留置カテーテルを自分の体につけたことがない | 1 | おむつや留置カテーテルを自分の体につけたことがある | |
| | 2 | 相手を選ばず誰にでも「安心しておむつに排尿していいですよ」と声をかけることが多い | 2 | おむつに排尿することよりも、尿器を当てるなどを勧める | |
| ステップ2 | 3 | 担当している利用者の失禁のタイプを言えない | 3 | 担当している利用者の失禁のタイプを言える | |
| | 4 | 排泄ケアについて、きちんと勉強したことがない | 4 | 排泄ケアに関する文献を読んだり、研修に出たことがある | |
| ステップ3 | 5 | 既にあるパッドやおむつしか使ったことがない | 5 | パッドやおむつの試供品を請求した | |
| | 6 | 排泄日誌はつけていない、あるいはつけてもほとんど情報として活用していない | 6 | 排泄日誌をよくつけて、分析し、情報を使っている | |
| ステップ4 | 7 | 排泄についてケースカンファレンスはおこなっていない | 7 | 排泄について定期的にケースカンファレンスをおこなっている | |
| | 8 | 結局、私がやるしかない、あるいは、仲間がいないのでできないとよく思う | 8 | 排泄ケアと一緒にできる仲間が3人以上いる | |
| ステップ5 | 9 | 失禁の治療を勧めたことはない | 9 | 失禁の治療を勧めたことがある | |
| | 10 | 利用者に関して、ほかの職種が何を考え、実践しているかわからない | 10 | 利用者に関して、ほかの職種の目標、実施していることを言える | |
| ステップ6 | 11 | 排泄ケアがうまくいった理由、いかなかった理由を挙げられないことが多い | 11 | 排泄ケアがうまくいった理由、いかなかった理由を挙げることができる | |
| | 12 | よい結果が出ず、失敗したら、意味がないと思う | 12 | よい結果が出ず、失敗しても、次に活かそうと思う | |